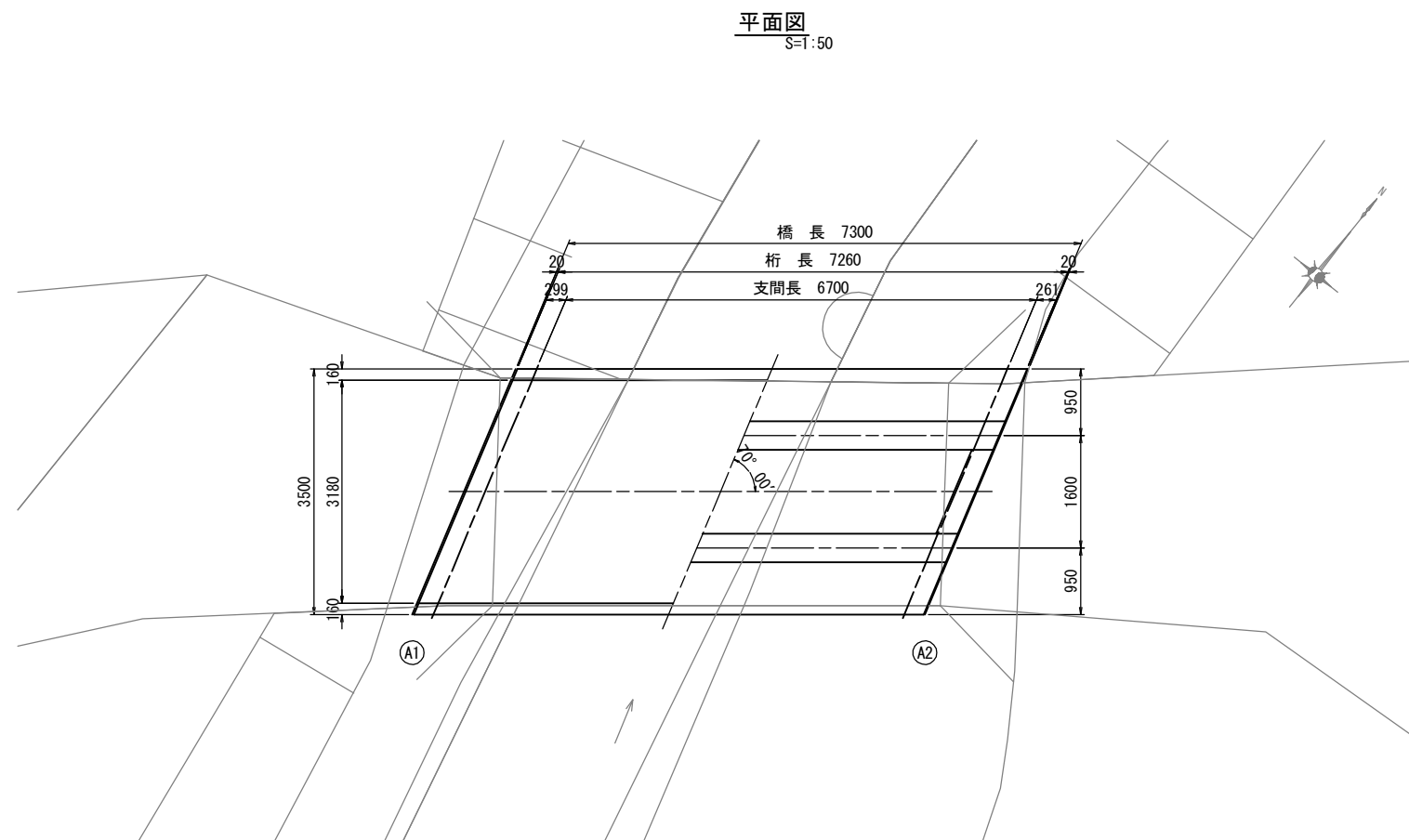
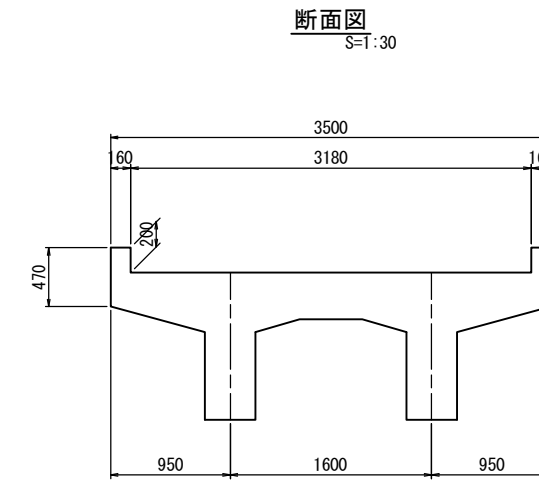
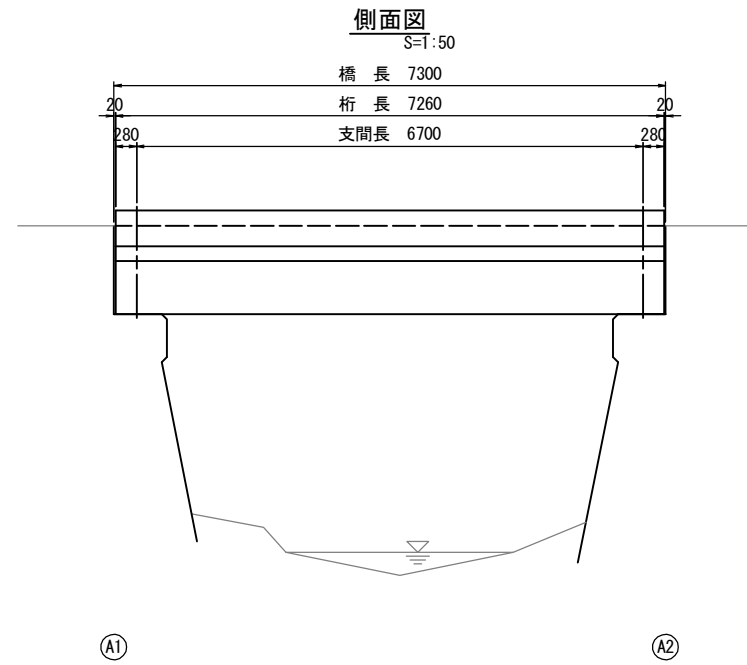


現橋一般図
(洪田橋)



設計条件

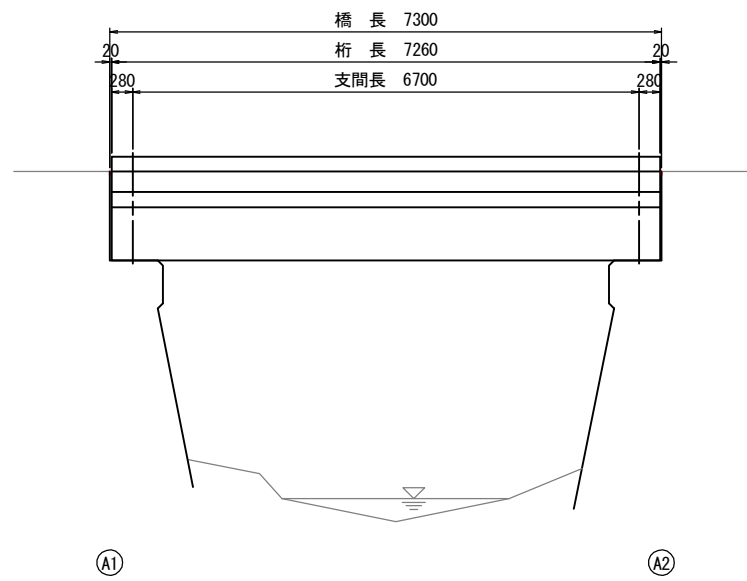
上部工	橋格	二等橋
	上部工形式	RCT桁橋
	橋長	7.300m
	桁長	7.260m
	支間長	6.700m
	全幅員	3.500m
	有効幅員	3.180m
下部工	斜角	70° 00'
	床版	鉄筋コンクリート床版
	舗装	アスファルト舗装
	支承	鋼製支承
下部工	橋台	重力式橋台
	基礎	直接基礎

工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金国庫長寿化修繕事業 市道伊賀市古家生越波田橋橋梁修繕工事		
図面名	現橋一般図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	1
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

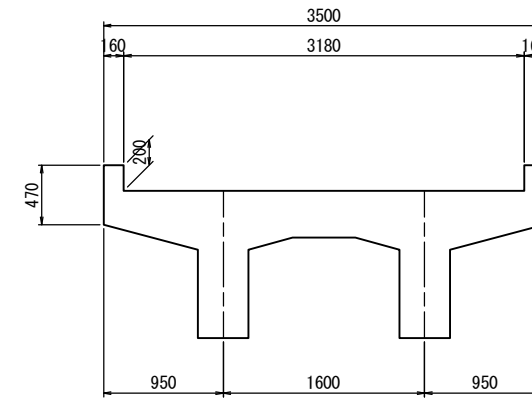
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

対策一般図
(洪田橋)

側面図
S=1:50

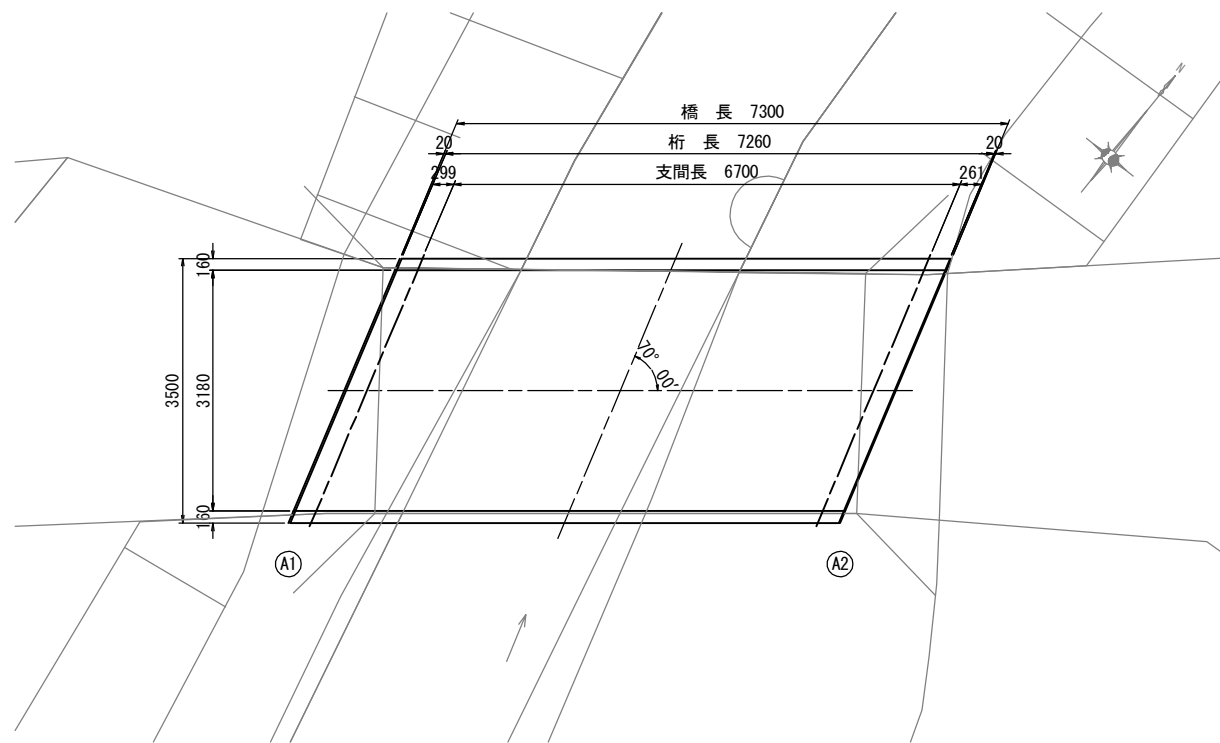


断面図
S=1:30

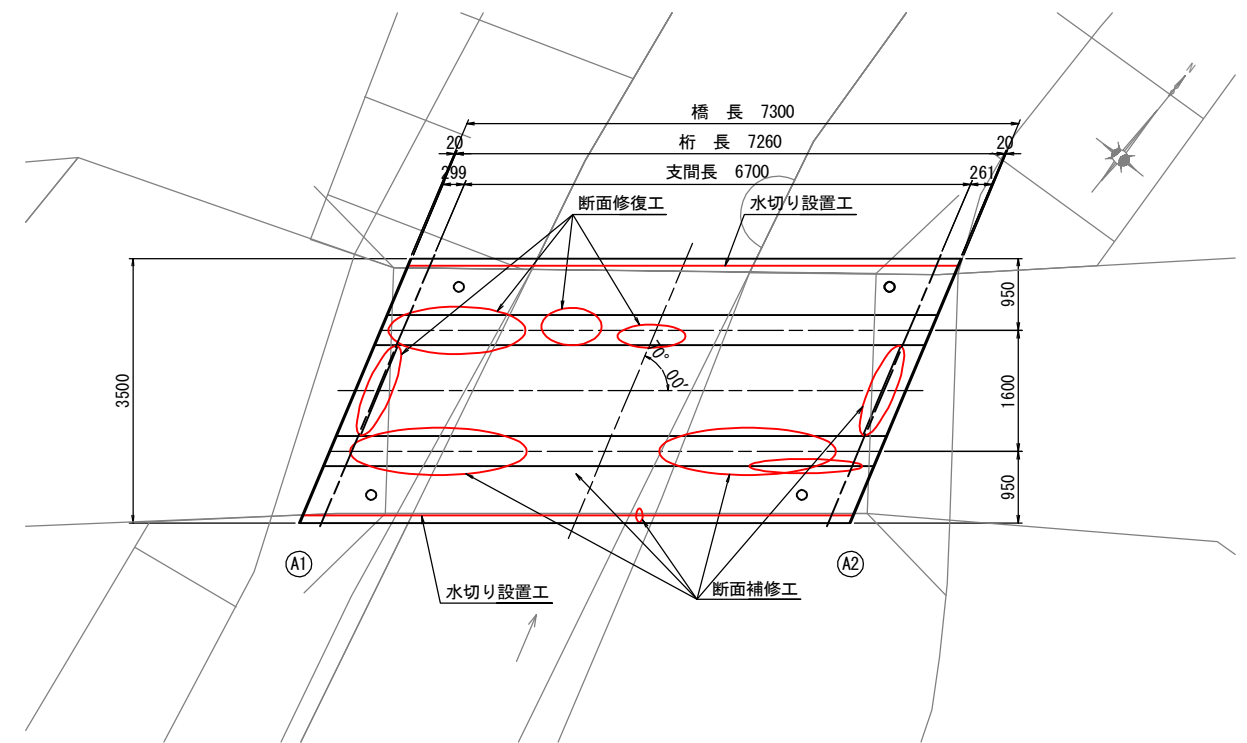


平面図
S=1:50

<橋面>



<桁下面>



工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金橋梁長寿命化修繕事業 市道牧野古家生越波田橋補修工事		
図面名	対策一般図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

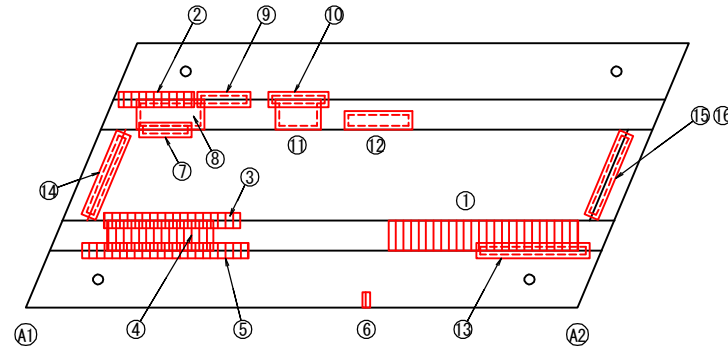
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修図

(洪田橋)

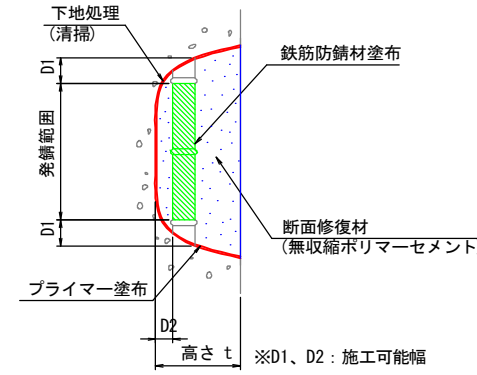
桁下面図

S=1:50



断面修復工A 詳細図

S=None



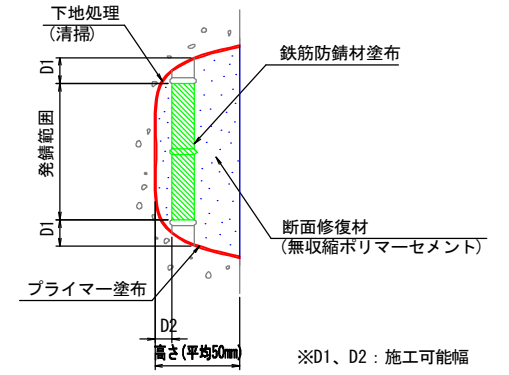
- 【 施工手順 】
- 脆弱部除去
 - ↓
 - 鉄筋の錆除去
 - ↓
 - プライマー塗布
 - ↓
 - 鉄筋防錆材塗布
 - ↓
 - 断面修復材充填
 - ↓
 - 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は脆弱範囲+D1まではつり出す
2. 錆が鉄筋の表面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとする
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工B 詳細図

S=None



- 【 施工手順 】
- 脆弱部除去
 - ↓
 - 鉄筋の錆除去
 - ↓
 - プライマー塗布
 - ↓
 - 鉄筋防錆材塗布
 - ↓
 - 断面修復材充填
 - ↓
 - 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は脆弱範囲+D1まではつり出す
2. 錆が鉄筋の表面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとする
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工A集計表

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	剥離・鉄筋露出	主桁	0.400	2.500	0.150	1	1.000	0.1500
合計							1.000	0.1500

断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
②	剥離・鉄筋露出	主桁	0.200	1.000	0.050	1	0.200	0.0100
③	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	1.800	0.050	1	0.540	0.0270
④	剥離・鉄筋露出	主桁	0.400	1.400	0.050	1	0.560	0.0280
⑤	剥離・鉄筋露出	主桁	0.400	2.200	0.050	1	0.880	0.0440
⑥	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
合計							2.200	0.1100

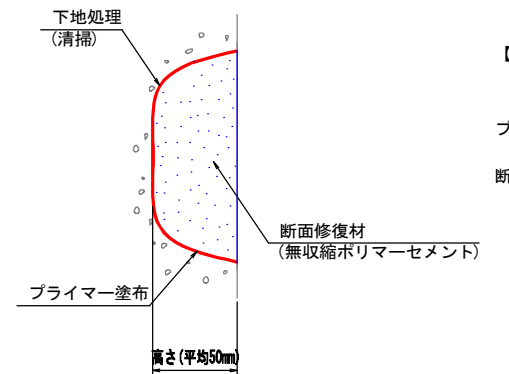
断面修復工C集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑦	剥離	主桁	0.400	0.850	0.050	1	0.340	0.0170
⑧	剥離	主桁	0.400	0.900	0.050	1	0.360	0.0180
⑨	剥離	主桁	0.100	0.700	0.050	1	0.070	0.0035
⑩	剥離	主桁	0.200	0.800	0.050	1	0.160	0.0080
⑪	剥離	主桁	0.400	0.600	0.050	1	0.240	0.0120
⑫	剥離	主桁	0.250	0.900	0.050	1	0.225	0.0113
⑬	剥離	主桁	0.600	1.500	0.050	1	0.900	0.0450
⑭	剥離	横桁	0.600	1.200	0.050	1	0.720	0.0360
⑮	剥離	横桁	0.600	1.200	0.050	1	0.720	0.0360
⑯	剥離	横桁	0.300	0.500	0.050	1	0.150	0.0075
合計							3.885	0.1943

断面修復工C 詳細図

S=None



- 【 施工手順 】
- 脆弱部除去
 - ↓
 - プライマー塗布
 - ↓
 - 断面修復材充填
 - ↓
 - 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は脆弱範囲+D1まではつり出す

凡例

ひびわれ	1方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⊘
遊離石灰		⊘
漏水		⊘
その他		○
うき		⊘

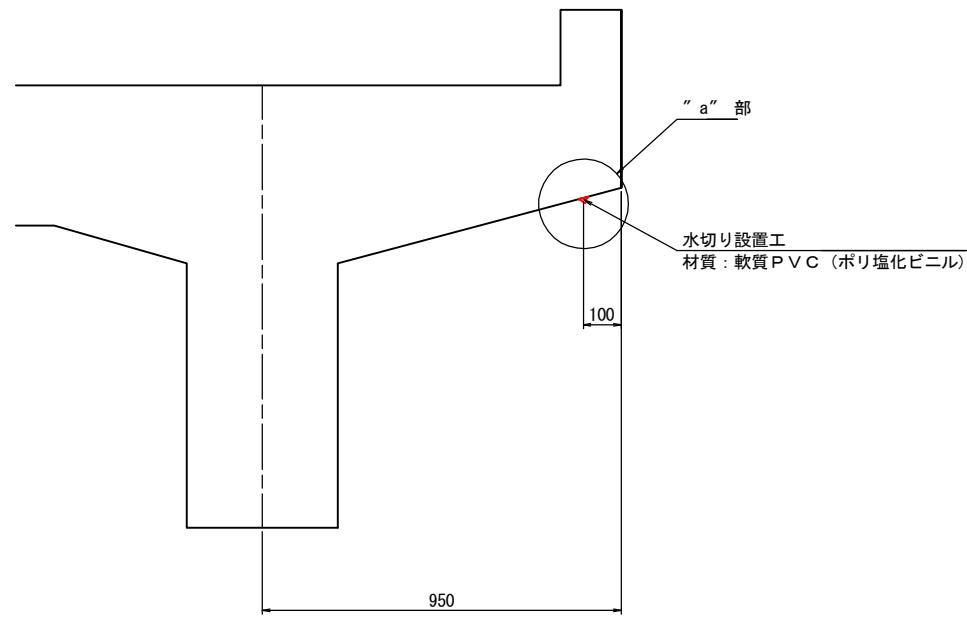
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金橋梁長寿命化修繕事業 市道秋田古友生線波田橋補修工事		
図面名	上部工補修図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	3
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

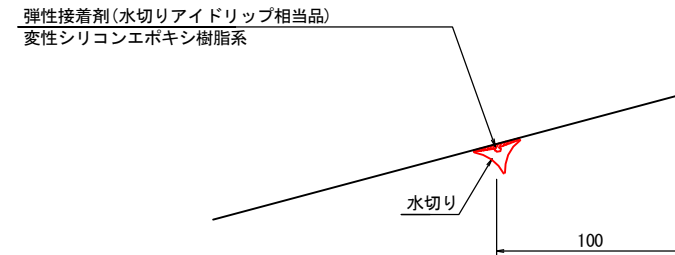
水切り設置工詳細図

(洪田橋)

断面図
S=1:10

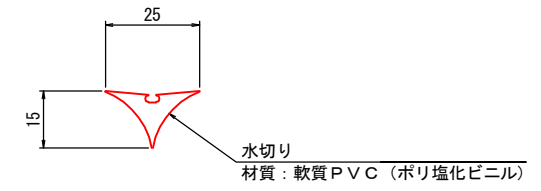


"a"部詳細図
S=1:2

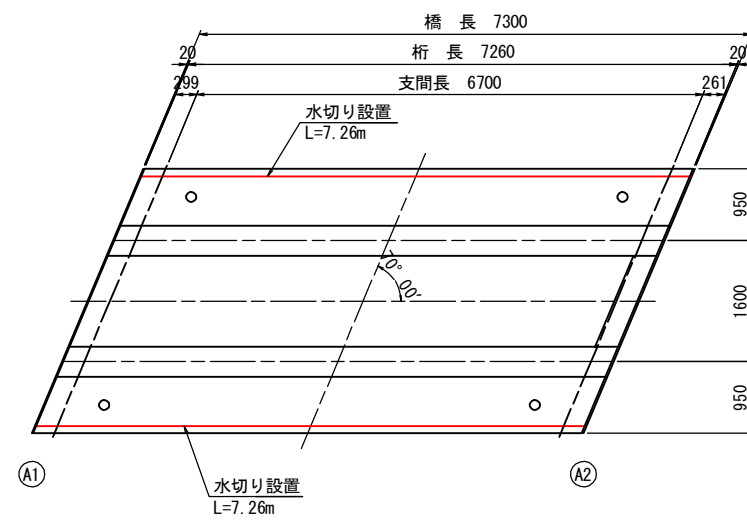


注) 接着面は清掃し、油分、ごみ等を取り除くこと。

水切り材断面図
S=1:1



位置図
S=1:50



注) 現地再計測の上、施工を行うこと。

A 3出力時は、表記縮尺の倍です。

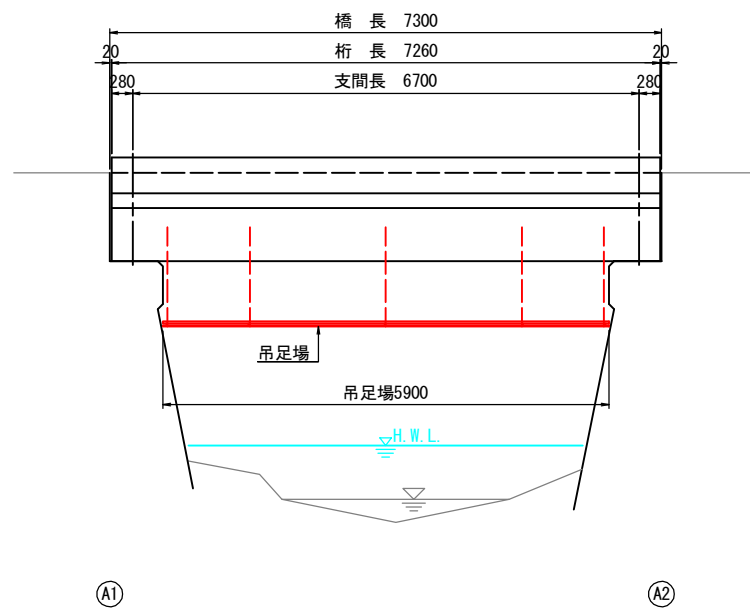
工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金橋梁長寿命化修繕事業 市道快那古東生越波田橋橋梁修繕工事		
図面名	水切り設置工詳細図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

足場架設図

(洪田橋)

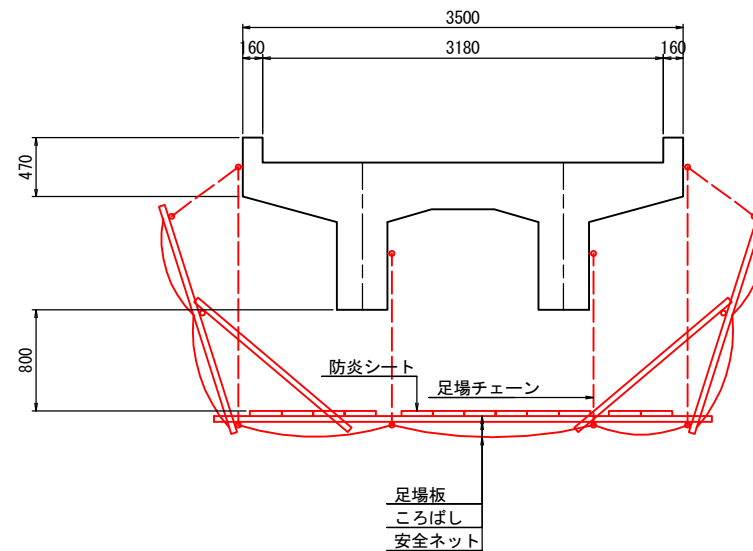
側面図

S=1:50



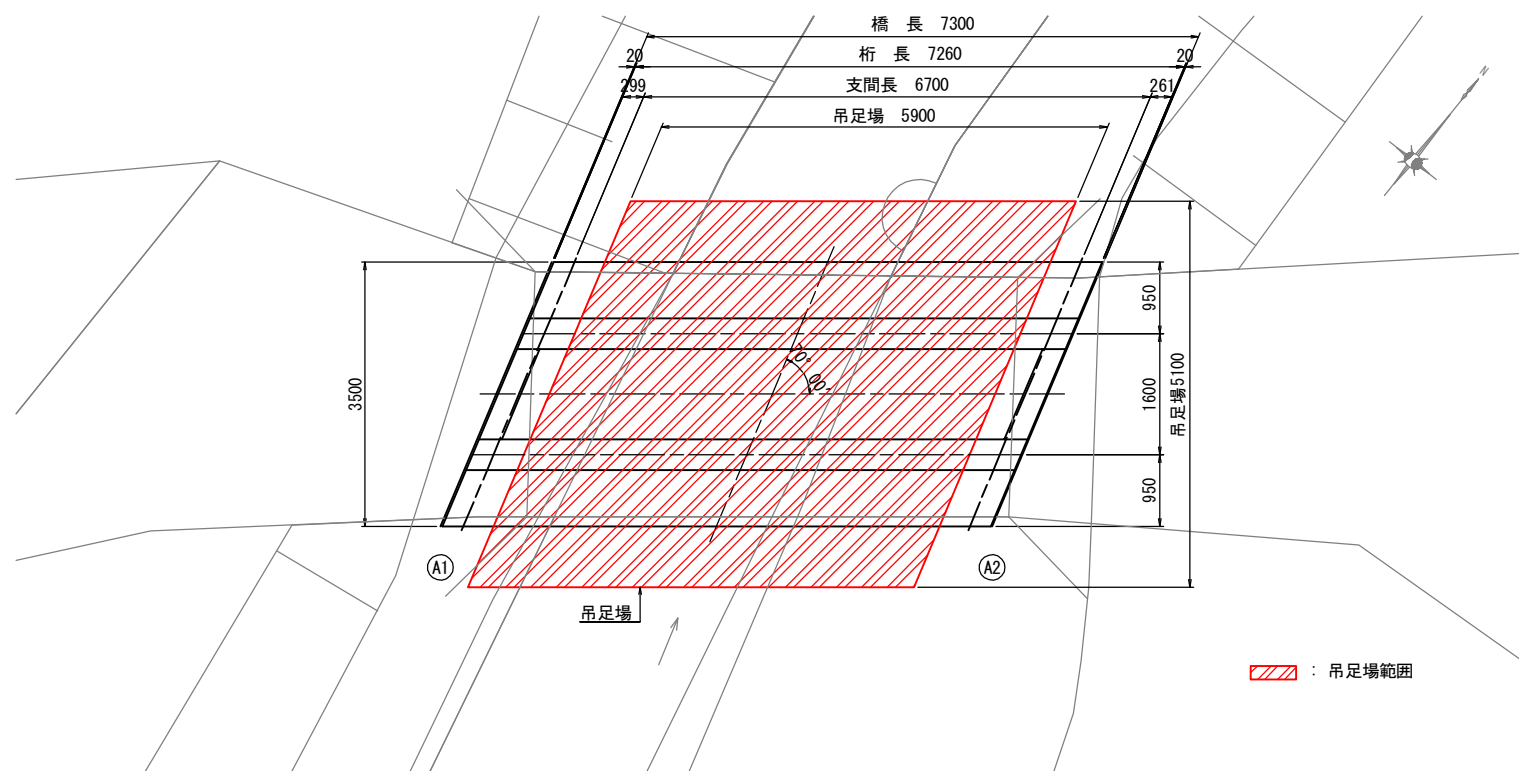
断面図

S=1:30



平面図

S=1:50



設計条件

上部工	橋格	二等橋
	上部工形式	RCT桁橋
	橋長	7.300m
	桁長	7.260m
	支間長	6.700m
	全幅員	3.500m
	有効幅員	3.180m
下部工	斜角	70° 00'
	床版	鉄筋コンクリート床版
	舗装	アスファルト舗装
	支承	鋼製支承
	橋台	重力式橋台
	基礎	直接基礎

工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金橋梁長寿命化修繕事業 市道伊賀市古家生越波田橋橋梁修繕工事		
図面名	足場架設図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。